

『言語聴覚士ドリルプラス 聴覚障害』正誤表 追加

このたびは上記書籍をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

本書に以下の誤りがございました。訂正させていただきますとともに、謹んでお詫び申し上げます。

2022年1月5日現在

診断と治療社 編集部

ページ	箇所	誤	正
63	15行目 (最大音響利得の 説明)	利得調整を最大にしたときの 60 dB SPL 入力時の音響利得。	利得調整を最大にしたときの 50 dB SPL 入力時の音響利得。
63	解答	⑭ 60,	⑭ 50,

『言語聴覚士ドリルプラス 聴覚障害』正誤表

このたびは上記書籍をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

本書に以下の誤りがございました。訂正させていただきますとともに、謹んでお詫び申し上げます。

2021年2月18日現在

診断と治療社 編集部

ページ	箇所	内容	
9	下から 9～6行目	誤	70～89 dB HL：高度難聴，障害等級6級（70 dB 以上），障害等級4級（80 dB 以上） 一側 90 dB 以上，他側 50 dB 以上 90～99 dB HL：重度難聴，障害等級3級 両耳による最良の語音明瞭度が50%以下
		正	70～89 dB HL：高度難聴，障害等級6級（70 dB 以上，もしくは一側 90 dB 以上，他側 50 dB 以上），障害等級4級（80 dB 以上，もしくは両耳による最良の語音明瞭度が50%以下） 90～99 dB HL：重度難聴，障害等級3級